

プロジェクトマネジメント学会2018年度春季研究発表大会 プログラム第1日 (3月8日) 於: 東洋大学白山キャンパス6号館 2階

時間	第1会場 6211教室	第2会場 6210教室	第3会場 6201教室	第4会場 6202教室	第5会場 6203教室	第6会場 6204教室	第7会場 6209教室
09:00-	受付 <6号館2階>						
09:55-10:00	【開会挨拶】<6210教室> 関 哲朗 (プロジェクトマネジメント学会会長)						
10:00-11:00	司会 加藤和彦 (千葉工業大学) 【キーノート1】<6210教室> 裁判例に見るプロジェクトマネジメント 横山 経通 (森・濱田松本法律事務所 パートナー弁護士)						
11:00-11:30	休憩						
	座長 杉山正人 (富士通)	座長 小高文博 (NTTデータ先端技術)	座長 大寿和弘 (日立システムズ)	座長 谷本茂明 (千葉工大)	座長 田村慶信 (東京都市大)	座長 横山真一郎 (東京都市大)	座長 星幸雄 (日立)
11:30-11:50	1101 企業内における新たな価値創造を目指した思考法習得のための構造的提案— プロジェクト・ベースド・ラーニングを用いた実践 — 深山正樹 (日本電気)	1201 レスキュープロジェクトを鬼退治の成功要因と重ね合わせて振り返る 田中良治 (日本アイ・ピー・エム)	1301 学生・大学職員の混成クラスによる体系的なリーダーシップ教育の実践 丸山智子 (愛媛大学)	1401 問題プロジェクト撲滅に向けた「超上流工程」でのリスク抽出・低減の取組 星田裕也 (NTTデータ)	1501 ITシステム開発のプロジェクトマネジメント会議に関する分析と改良提案 安田実知佳 (静岡大学)	1601 【産学共同PBL】日本企業におけるエンタープライズ・アジャイル開発導入に向けた取り組み—エンタープライズ・アジャイル開発のマネジメント手法の確立とその委員育成に向けて— 池田川洋平 (産業技術大学院大学)	1701 情報システム開発プロジェクトにおけるステークホルダーの欲求とリスクの関連性 竹山侑輝 (千葉工業大学)
11:50-12:10	1102 社内講座や社内コミュニティを活用したファシリテーターの育成 小野瀬昌人 (日立産業制御ソリューションズ)	1202 国際産学地域連携PBLにおける学生のプロジェクトと教職員のプロジェクト 井上雅裕 (芝浦工業大学)	1302 DevOps導入・運用プロジェクトにおけるアジャイル手法を用いたマネジメント事例 豊留健一 (日本アイ・ピー・エム)	1402 プロジェクト挙動シミュレーションシステムにおける仮想プロジェクト事例群生成機能の試作 (第2報) 川内野元 (東京都市大学)	1502 SIプロジェクトの品質向上活動へのAI適用法 廣瀬守克 (富士通)	1602 情報システム開発プロジェクトにおける要求の依存関係と獲得時期の関係性 牧野友祐 (千葉工業大学)	1702 「ものがたり」を介したPM実践知の継承法 吉野均 (富士通ミッションクリティカルシステムズ)
12:10-12:30	1103 国際的知識移転に好影響を与えるプロジェクト特性とは?—オフショア開発における組織属性格差の影響調査— 後藤哲郎 (日本アイ・ピー・エム)	1203 設計・開発部署ヘルプデスクにおける知識エリアに着目した回答遅延対策マネジメント 碓いつき (日立公共システム)	1303 現場による効果的な根本原因分析の実践—正しい分析による再発防止策の立案と組織の分析力向上— 高橋邦明 (富士通)	1403 プロジェクト挙動シミュレーションシステムにおけるプロジェクトマネジメントの意思決定ロジックの試作 (第3報) 長澤駿太 (東京都市大学)	1503 生涯学習を促す地域コミュニティ活性化に向けたネットワーク組織の設計 石川直樹 (千葉工業大学)	1603 短期ビジネス立案プロジェクト向け知識共有マネジメントの提案 道原健太 (静岡大学)	1703 AI技術を活用した高リスクプロジェクト予兆検知手法の一提案 神林友和 (NTTデータ)
12:30-13:45	休憩						
	一般社団法人プロジェクトマネジメント学会平成30年度定時社員総会 <6218教室>						
	座長 後藤 哲郎 (日本アイ・ピー・エム)	座長 加藤純一 (NEC)	座長 大南正裕 (日立)	座長 西中美和 (総合研究大学院大)	座長 堀内俊幸 (千葉工大)	座長 石井信明 (神奈川大)	座長 野間口隆郎 (和歌山大)
13:45-14:05	1104 非工学系分野におけるPM教育に関する事例比較研究 貝増匡俊 (神戸女子大学)	1204 (発表者の都合により論文公開を差し控えました) 相羽奈緒理 (日本アイ・ピー・エム)	1304 プレプロジェクトフェーズにおけるプロジェクト属性を用いた損益変動予測方法の提案 内田吉宣 (日立製作所)	1404 プロジェクトのプロセスを考慮したマルチエージェント型プロジェクト挙動シミュレータの試作 (第4報) 大根田祐一 (東京都市大学)	1504 ステークホルダーの関係性を考慮した情報を用いた進捗管理に関する研究 大野亮太郎 (東京都市大学)	1604 小集団改善活動の活性化を促す支援機能 (仕組みと支援活動) 広田昭彦 (NECソリューションイノベータ)	1704 産官学連携プロジェクトにおける複数ステークホルダー間のジレンマの解消 加瀬匠汰朗 (千葉工業大学)
14:05-14:25	1105 属人性の排除を目的としたテスト設計プロセスの提案 永田啓悟 (NTTデータ)	1205 問題プロジェクトの建て直しの勘所 犬山高四郎 (日本電気)	1305 プロジェクトマネジメントを学ぶ演習科目の取組みについて 松本茂樹 (関西国際大学)	1405 集合体としてのチーム力を引き出すリーダーシップの考察 坂本直史 (日本アイ・ピー・エム)	1505 卒業論文執筆におけるLessons and Learnedの導入とその効果—文系大学を事例に— 富永楓 (北海道大学)	1605 人間関係に基づく働きやすさを重視したチーム編成方法の提案 五十嵐匠 (千葉工業大学)	1705 スマートフォン向けサービスにおけるバイモーダル開発の実践とそこで見えた課題の考察 岩田直也 (NTTデータ)
14:25-14:45	1106 機能組織がプロジェクトを救う—マトリックス型組織における機能組織の立場から実践する横断的なプロジェクト活動支援— 西村信行 (日本アイ・ピー・エム)	1206 初級プロジェクトマネージャー育成の取組について—プロジェクトマネージャ交流会の推進— 辻川直輝 (NTTデータカスタマーサービス)	1306 RPAを用いた業務改善プロジェクトにおけるPMの役割 小高文博 (NTTデータ先端技術)	1406 PBLにおけるさばり対策に関する一考察 玉田亮 (千葉工業大学)	1506 リスクマネジメントにおける機械学習と知識創造の統合アプローチ 森俊樹 (東芝)	1606 内的要因に起因するリスク事象に対する新たな情報セキュリティマネジメントの提案 植草皓 (千葉工業大学)	1706 仮想通貨プロジェクトの100時の評価に関する一考察—プロジェクトビジネスケースによる詐欺コインの見分け方— 山内貴弘 (クレスコ)
14:45-15:05	1107 セルスのプログラムマネジメントとプロジェクトマネジメント 吉田憲正 (NDSインフォス)	1207 要員計画のリスク評価とPM 佐藤直樹 (大阪医科薬科大学)	1307 IBMにおけるプロジェクト管理ツールの適用と利用推進 岡田愛 (日本アイ・ピー・エム)	1407 アジア太平洋地域における品質保証体系展開活動における工夫と教訓 木暮雅樹 (NTTデータ)	1507 エージェント・ベース・モデルによるリスク評価に関する考察Project Risk Evaluation through an Agent-Based Model 浦田敏 (富士通)	1607 PMOによる受注前リスクマネジメント活動の強化について 佐々木智章 (西日本電信電話)	1707 PBLにおける全社的リスク管理の視点を導入したチェックリストの提案 佐藤俊至 (千葉工業大学)
15:05-15:30	休憩						
15:30-17:15	【PM学会各賞の表彰・受賞者記念講演】<6210教室> フェロー: 神田雄一, 堀内俊幸 学会賞: 大野治, 山元正人 PM実施賞本賞: 山口明夫 PM実施賞: NTTデータ 技術革新本部 ITマネジメント室 PM実施賞奨励賞: NECソリューションイノベータ, 日立ソリューションズ・クリエイト, PM学会九州支部TOCワーキンググループ PM実施賞エクセレントパートナーシップ賞: (取得側) かんぽ生命保険, かんぽシステムソリューションズ (供給側) 日本アイ・ピー・エム						
17:15-17:30	休憩						
17:30-19:00	【ネットワーキング(意見交換会)・学生研究発表表彰】 <8号館 地下1階>						

プロジェクトマネジメント学会2018年度春季研究発表大会 プログラム第2日 (3月9日) 於: 東洋大学白山キャンパス6号館 2階

時 間	第1会場 6211教室	第2会場 6210教室	第3会場 6201教室	第4会場 6202教室	第5会場 6203教室	第6会場 6204教室	第7会場 6209教室
09:00-	受付 <6号館2階>						
10:00-11:00	<p style="text-align: center;">【キーノート2】<6210教室> 富士通のAI「Zinrai」の真の実力と未来型コンピュータが創り出す新たな世界 中山 五輪男 (富士通 常務理事 首席エバンジェリスト)</p>						
11:00-11:30	休憩						
	座長 橋爪宗信 (NTTデータ)	座長 大島文史 (富士通クオリティ&ウィズダム)	座長 廣瀬守克 (富士通)	座長 清水亮治 (日立ソリューションズ)	座長 福田 祥久 (日本アイ・ピー・エム)	座長 新田勝宏 (NEC)	座長 小林雅史 (NTTデータ)
11:30-11:50	2108 教育・出版委員会 「PM標準カリキュラム」セッション 【有識者セッション】PM標準カリキュラムにおける共通部分の科目概要要素について 大村保之 (NTTデータ)	2208 実プロジェクト経験を通じたFinTechプロジェクトにおける課題と知見の共有 古谷美佳 (日本アイ・ピー・エム)	2308 ソフトウェア開発プロジェクトの成否予測に関する研究の調査 河村智行 (慶應義塾大学)	2408 ソフトウェア開発におけるチーム体制変更のリスクマネジメント 梅谷健太 (日本アイ・ピー・エム)	2508 プロジェクトマネージャのキャリアデザインに関する一考察 一柳晶子 (日本アイ・ピー・エム)	2608 チームサイエンスの科学とは何か：R&Dマネジメントとの比較に基づく検討 王戈	2708 PM自ら実施する、現場目線のPM勉強会3ー事務局の取り組み、工夫点ー 鶴山登美子 (NTTデータアイ)
11:50-12:10	※発表&意見交換	2209 パッケージ導入における進捗・品質マネジメントの実践と分析 羽瀬喜英 (インテック)	2309 ワイブル分布を用いたソフトウェア欠陥数予測手法における予測精度向上の検討と評価 岩田与始兵 (日立公共システム)	2409 プロジェクト・マネジメント知識のアップデートを実現する仕組みの検討 井之川幸彦 (SOMPOシステムズ)	2509 支配しないプロジェクトマネジメントへの挑戦～メンバの自主性を引き出す"ゆるマネ"の3つのポイント～ 諸藤洋明 (日本電気)	2609 マルチベンダー体制での大規模システム開発プロジェクトにおけるプロジェクトマネジメントの実践 北原充 (日本アイ・ピー・エム)	2709 組織の要求に応じた実務的プロマネ教育 鈴木但義 (日立産業制御ソリューションズ)
12:10-12:30		2210 プロジェクト規模の多様性を考慮したプロジェクトマネジメント行動ルールの機械学習可能性に関する検討 (第2報) 岡田公治 (東京都市大学)	2310 本番作業の品質改善に関する考察 増田洋晃 (日本アイ・ピー・エム)		2510 納期、要員の重複タスク日数、コストのトレードオフを考慮したITプロジェクトスケジュールの自動生成ソフトウェア 小林敬明 (TransRecog)	2610 運用起点で考察するアジャイル型プロジェクトのマネジメントー利用者からの要求に素早く対応するFintechシステムの運用例にー 川原慎司 (富士通)	2710 アプリケーション保守運用における「働き方改革」の事例紹介 齊藤邦浩 (日本アイ・ピー・エム)
12:30-13:30	休憩						
13:30-14:30	<p style="text-align: center;">【キーノート3】6210教室 ブロックチェーン技術を活用したコンソーシアム型システムの構築に向けたプロジェクト・マネジメントへの提言 早川 勝 (日本アイ・ピー・エム GBS金融第一サービス事業 金融第一ソリューションデリバリー部長)</p>						
14:30-15:00	休憩						
	座長 井沢澄雄 (NEC)	座長 大村保之 (NTTデータ)	座長 坂本 直史 (日本アイ・ピー・エム)	座長 谷本茂明 (千葉工大)	座長 横山真一郎 (東京都市大)	座長 酒井理江 (NEC)	
15:00-15:20	研究委員会 「研究会」セッション 2111 プロジェクトマネジメント学会における研究活動 研究委員会	2211 「初物」の対応に関するリスクマネジメントの取組み 竹内浩 (日本電気)	2311 オーブンスソースプロジェクトの不確実性を考慮した開発工数予測モデルと適用事例 田村慶信 (東京都市大学)	2411 APAC地域における多国籍ITサービスプロジェクトPM人材の現状と要件 遠藤洋之 (NTTデータ)	2511 ソフトウェア開発の変動マネジメントにおける知識構造モデルの活用 大島文史 (富士通クオリティ&ウィズダム)	2611 デジタルトランスフォーメーションを成功させるプロジェクトマネジメントープロジェクトマネージャが注意すべき従来型のプロジェクトとの相違点ー 坂井稔 (富士通)	
15:20-15:40	2112 人工知能(AI)によるアプローチと従来型統計モデルの予測精度の差に関する統計的検証 梶山昌之 (ワイハット)	2212 リーダーを目指す女性に求められるコンピテンシー～120人へのアンケート結果から見えたこと～ 浦田有佳里 (HS情報システムズ)	2312 SI契約における判例の分析と考察 福田祥久 (日本アイ・ピー・エム)	2412 プロジェクトにおけるファシリテーションの研究ー知的相互作用を促すために大事にするべき6つの価値観ー 大友愛子 (富士通)	2512 意外に重い開発ドキュメント業務 このままでいいのか開発現場？プロマネや開発者はもっといい仕事ができる！ 松山新 (NECマネジメントパートナー)	2612 プロジェクト提案局面におけるアーキテクトの役割 杉本沢民 (日本アイ・ピー・エム)	
15:40-16:00	2113 「メンタルヘルス研究会 2017年度ワークショップ in 岡山」成果発表 野尻一紀 (日本アイピーエム・ソリューション・サービス)	2213 トラブル時のコミュニケーション・マネジメント 田口真史 (日本アイ・ピー・エム)	2313 プロジェクト管理ツールの社内普及展開プロジェクトの事例研究 島中一俊 (NTTデータ)	2413 家庭教育における学習環境デザインに関する研究-Lessons Learned Systemを用いた事例報告ー 日高啓太郎		2613 安定したサイクルプロジェクトから大規模なプロジェクトへの転換における課題の事例 小島律 (NTTデータ)	